

適用規格				
定 格	使用温度範囲 ^{△1}	-40℃～125℃(注1)	保存温度範囲	-10℃～50℃(梱包材を含む)
	電 圧	AC/DC 50V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下(結露しないこと)
	電 流 ^{△1}	0.5A(注2)	適合FPC/FFC	t=0.3±0.05mm、接触部:金めっき 125℃対応FPC/FFC

性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外觀、構造及び仕上げ表示	目視、寸法測定器にて測定する。 目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
	電 氣 的 性 能	接触抵抗	1 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。 50 mΩ以下 ※ FPC, FFC 導体抵抗を含む。(L=8mm)	○	○
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	繰り返し動作	20 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 10サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 50 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	衝撃	加速度 981 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3軸両方向各 3 回試験する。		○	—
	FPC保持力	適合FPCで測定する。(コネクタ、FPC共に 初期。FPC端末厚t=0.3mm)	挿入方向 ^{△1} 0.4×n N以上 (n:芯数) (注3)	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+125→+15→+35℃ 時間 30→2~3→30→2~3分 を1000サイクル試験する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 60±2℃, 湿度 90~95%中に 1000時間放置する。		○	—
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10~+65℃, 湿度 90~96%中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上(高湿時) ③ 絶縁抵抗: 50 MΩ以上(乾燥時) ④ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 125±2℃中 1000 時間放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下	○	—
	耐寒性	温度 -55±3℃中 1000 時間放置する。	② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	温度 35±2℃、濃度 5% の塩水噴霧中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2℃、相対湿度 80±5% 濃度 25±5ppmに 96 時間放置する。		○	—
	硫化水素 [JIS C 60068-2-43]	温度 40±2℃、相対湿度 80±5% 濃度 10~15ppmに 96 時間放置する。		○	—
	はんだ耐熱性	1) リフローの場合 MAX 250℃ (2回迄可) 230℃以上 60秒以内 2) 手はんだの場合 400±10℃ 5±1秒間 7) リヒート 150~200℃ 90~120秒	④ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 (注4) ^{△1}	○	—
はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃, 浸せき時間 3±0.3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—	

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
^{△1} 8	DIS-F-00021531	GT. TSURUMAKI	HS. HIRAHARA	20241106

備考	承認	NF. MIYAZAKI	20150819
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。	検 図	HS. SAKAMOTO	20150819
(注1) FFC使用時の耐熱温度は105℃になります。FPC/FFCの耐熱温度が FPC:125℃、FFC:105℃未満の場合は、FPC/FFCの耐熱温度が適用となります。	設 計	RT. IKEDA	20150819
(注2) 全芯数通電する場合は、定格電流の70%が適用となります。	製 図	RT. IKEDA	20150819
(注3) FPC/FFCに垂直方向の荷重が加わる場合は、FPC/FFCを固定してご使用願います。 FPC/FFCの仕様により上記の値は変わる場合があります。			
(注4) モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。			

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-365730-00-00		
HRS	製品規格表	製品名	FH52K-**S-0.5SH	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL580	^{△1} 1/1

